

学校だより

アビラ

第48号
(通算210号)

平成 28 (2016) 年 9 月 26 日
在ベネズエラ日本国大使館
附属カラカス日本人学校発行

目指す児童生徒像 よく考える子 思いやりのある子 進んでやりぬく子 強くたくましい子 日本もベネズエラもよく知る子

空よ、山よ、海よ、雲よ、風よ、樹よ、… 覚えておいておくれ、私たちのことを！
第2回校外学習でアビラ山にテレフェリコで登り、思い出をいっぱい作ってきました！



アビラ山頂からは、でっかいカリブ海が見えました！

乗馬体験



スケート体験

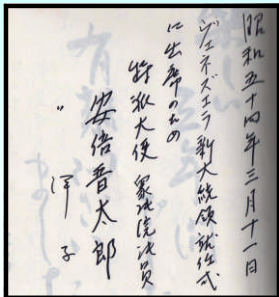


■最高に楽しかった第2回校外学習！■

9月23日(金)に第2回校外学習を実施しました。1月のアビラ登山と違って、今回はテレフェリコに乗ってアビラ山に登り、頂上でいろいろな体験学習をしました。「詩作」「スケッチ」に続いて、みんなで乗馬体験をしました。そして、弁当昼食の後で、スケート体験もしました。子どもって凄いなと思うのは、馬とすぐに仲良くなれるし、体がしなやかで、氷上も恐れぬことです。青空の下、でっかいカリブ海が遠くまで見え、最高の校外学習になりました！

カラカス日本人学校をもっともっと知り、もっともっと好きになるために… (その128)

カラカス日本人学校はみんなの大切な、大切な宝物です！ NO. 23



サイン帳のつづきです。サイン帳には、日本人学校教職員だけでなく、1970年代、1980年代に学校を訪問してくださったお客様のサインもあります。その中には、この欄でも紹介した現総理大臣の御尊父である安倍晋太郎氏のサインもあります。「昭和54年3月11日 ヴェネズエラ新大統領就任式に出席のため 特派大使衆議院議員 安倍晋太郎 洋子」と記されています。この時学校に寄贈された絵画が1階廊下に飾られています。ほかにも多くの訪問者のサインが残されています。若い頃、カラカスに赴任された方や訪問された方の中には、約30年~40年が経過し、今は一国の大使になられている方や、病院の院長になられている方もおられます。悲しいことですが、なかには他界された方もおられます。ひとりひとりの人生の中でカラカス日本人学校で働いたこと、訪ねたことが一握の砂の中に輝く砂金の如く、きらきらと輝きを放っていることでしょう。日本人学校とはそんな特別な場所なのです。